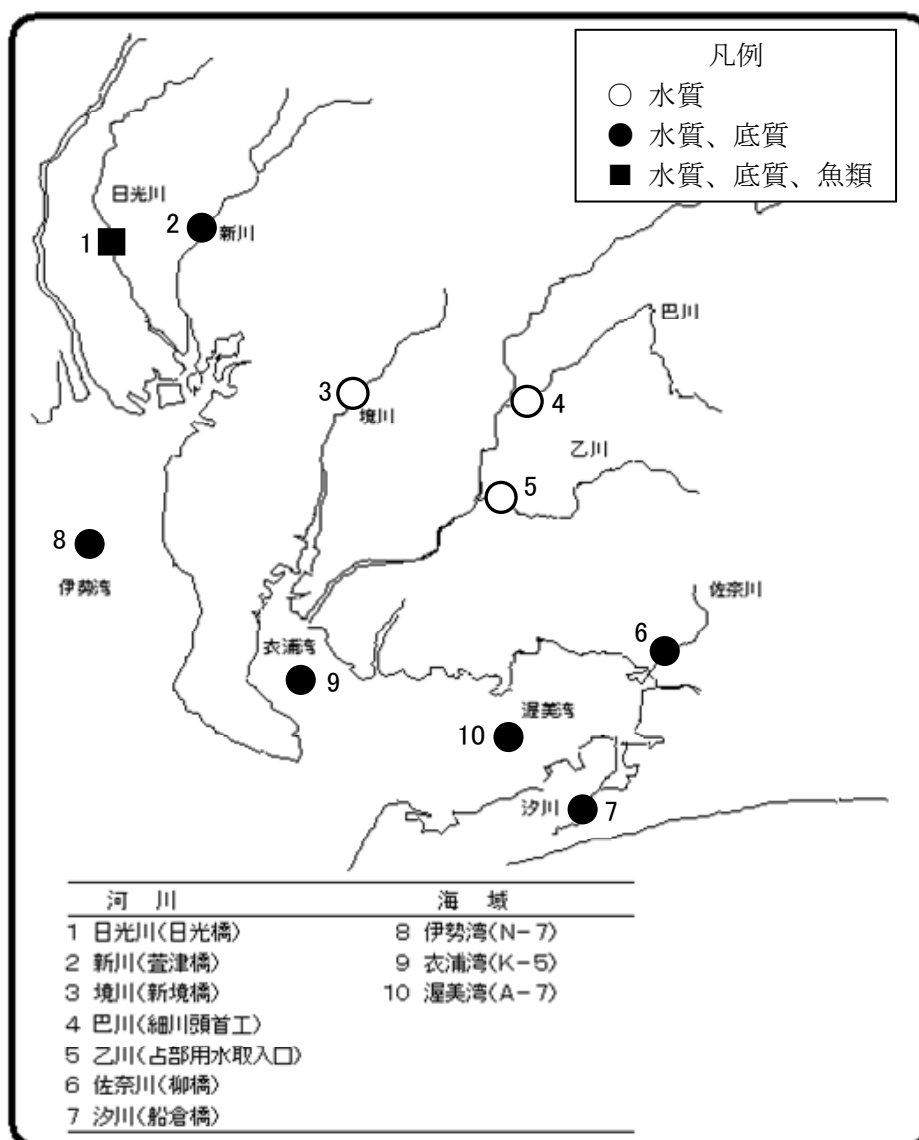


平成22年度内分泌かく乱化学物質調査地点図



2 調査結果の詳細

■ 水質

(単位：μg/l)

No	調査物質	日光川	新川	境川	巴川	乙川	佐奈川	汐川	伊勢湾	衣浦湾	渥美湾	最高検出濃度	検出下限値	予測無影響濃度	全国調査結果 (H16または17年度)
		日光橋 H22. 8. 24	萱津橋 H22. 8. 24	新境橋 H22. 8. 23	細川頭首工 H22. 8. 23	占部用水取入口 H22. 8. 23	柳橋 H22. 8. 23	船倉橋 H22. 8. 25	(N-7) H22. 8. 27	(K-5) H22. 8. 27	(A-7) H22. 8. 27				
1	4-tert-オクチルフェノール	0.03		<0.01								0.03	0.01	0.992	< 0.01~0.15
2	ノニルフェノール	0.2										0.2	0.1	0.608	< 0.1~6.4
3	ビスフェノールA	<0.01	<0.01	<0.01		<0.01		<0.01	<0.01			-	0.01	24.7または47	< 0.01~0.92
5	p-ジクロロベンゼン	0.05	0.03	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	0.05	0.01	10	0.011~0.055
6	N,N-ジメチルホルムアミド	0.13	0.18	0.081	<0.026	0.16	0.026	0.090	<0.026	0.10	0.033	0.18	0.026	71,000	0.037~1.5
7	ペルフルオロオクタ酸	0.068	0.012	0.0092	0.00084	0.0039	0.014	0.0072	0.00090	0.00082	0.0011	0.068	0.00004	310	0.00024~0.047
8	ペルフルオロオクタンスルホン酸	0.017	0.0092	0.011	0.00048	0.0032	0.0094	0.00096	0.00048	0.00024	0.00044	0.017	0.00005	23	0.00009~0.016

注) 1. 「N.D.」は検出下限値未満を、斜線は調査対象外であることを示す。

2. 単位：μg (マイクログラム) は、100万分の1g (グラム)

3. 4-tert-オクチルフェノール、ノニルフェノール、ビスフェノールAは内分泌かく乱作用試験における予測無影響濃度、p-ジクロロベンゼン、N,N-ジメチルホルムアミド、ペルフルオロオクタ酸は生態リスク初期評価における予測無影響濃度を表す。

内分泌かく乱作用試験における予測無影響濃度：生態系影響評価のための試験により、メダカの性分化に影響を与えなかった最大濃度に安全係数 (1/10) を乗じるにより求めた魚類を中心とする生態系に影響を及ぼす可能性はないと予測される濃度。

生態リスク初期評価における予測無影響濃度：水生生物の急性毒性値及び慢性毒性値のそれぞれについて、信頼できる知見のうち生物群ごとに値の最も低いものを整理し、そのうち最も低い値に対して情報量に応じたアセスメント係数を適用することにより求めた濃度。

4. 全国調査結果は、4-tert-オクチルフェノール、ノニルフェノール及びビスフェノールAは16年度の結果、p-ジクロロベンゼン、N,N-ジメチルホルムアミド、ペルフルオロオクタ酸及びペルフルオロオクタンスルホン酸は17年度化学物質環境実態調査の結果。

■ 底質

(単位：μg/kg-dry)

No	調査物質	日光川	新川	佐奈川	汐川	伊勢湾	衣浦湾	渥美湾	最高検出濃度	検出下限値	全国調査結果 (H16年度)
		日光橋 H22. 8. 24	萱津橋 H22. 8. 24	柳橋 H22. 8. 23	船倉橋 H22. 8. 25	(N-7) H22. 8. 27	(K-5) H22. 8. 27	(A-7) H22. 8. 27			
1	4-tert-オクチルフェノール	2	<1						2	1	<1~350
2	ノニルフェノール	120	<10						120	10	<10~5000
3	ビスフェノールA	<1	1						1	1	< 1~360
4	フタル酸ジ-2-エチルヘキシル	160	300	110	77	100	64	57	300	25	<25~66000

注) 1. 「N.D.」は検出下限値未満を、斜線は調査対象外であることを示す。

2. 単位：μg (マイクログラム) は、100万分の1g (グラム)

3. 全国調査結果は直近のデータを示す。

■ 水生生物 (魚類)

(単位：μg/kg-wet)

No	調査物質	日光川	最高検出濃度	検出下限値	全国調査結果 (H10年度)
		日光橋 H22. 8. 25, 31 フナ			
1	4-tert-オクチルフェノール	2	2	1	< 1.5~30
2	ノニルフェノール	28	28	10	< 15~780

注) 1. 「N.D.」は検出下限値未満を、斜線は調査対象外であることを示す。

2. 単位：μg (マイクログラム) は、100万分の1g (グラム)

3. 全国調査結果は直近のデータを示す。